

# 全国身体障害者施設協議会

## 第8回職員スキルアップ研修会 開催要綱

### 1. 開催趣旨：

平成30年からの5年間を対象とした第4次障害者基本計画において、障害者権利条約の理念に則り、「一人ひとりの命の重さは障害の有無によって少しも変わることはない」という当たり前の価値観を国民全体で共有できる共生社会、すべての人が家庭、職場、地域など、あらゆる場で活躍できる社会を「目指すべき姿」として、その実現に向け不断の取組みを進めることが示されています。

さらに、平成28年7月に発生した相模原市の障害者支援施設における殺傷事件を契機に、障害の有無に関係なく、人間としての尊厳や基本的人権を尊重することについて、社会全体あるいは国民一人ひとりが、改めて深く考えることが求められています。

しかし、今なお障害者支援施設における利用者への権利侵害や虐待に関する報道は後を絶たず、今一度、会員施設が真摯に自らのケアを見つめなおし、覚悟を持って利用者の視点に立った「適切なケア」を実践していくことが求められています。

今回、利用者への権利擁護・虐待防止に向け、施設長（管理者）と現場職員がともに研鑽を深め、意識を共有化することで、施設における権利侵害・虐待ゼロの実現に向けた課題とその解決に向けた具体的な取り組みにつなげていくことを目的に、本研修会を開催します。

2. 主 催： 社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国身体障害者施設協議会

3. 日 程： 平成30年11月26日（月）～27日（火）

4. 会 場： 「新横浜国際ホテル」  
横浜市港北区新横浜3-18-1 TEL 045-473-1311

5. 参加定員： 100名（各都道府県より1施設（2名1組））

6. 参加対象者： 本会会員施設職員

※ 原則、同一施設の「施設長（管理者）1名」および「現場職員（中堅職員）1名」の2名1組での参加とする。

7. 参加費： 15,000円（受講料・資料代）

8. 意見交換会費： 7,500円（希望者のみ）

9. プログラム：

時間	プログラムの内容 (敬称略)
13:00～13:10 (10分)	<b>開会あいさつ</b> 全国身体障害者施設協議会 会長 日野 博愛
【第1部】	<b>福祉の原点に立ち返る</b> 私（障害者支援施設で働く職員）は、なぜこの仕事を選んだのか、また、障害者を支援するにあたってどういった役割を求められているのか、改めて自らの原点に立ち返り、整理します。
13:10～14:10 (60分)	<b>【講義】「福祉の原点を考える（仮題）」</b> 障害の有無に関わらず全ての人の人権が守られ侵されないために、福祉の原点に立ち返り、私たちが目指したケアの姿を振り返ります。 横須賀基督教社会館 会長/神奈川県立保健福祉大学 名誉学長 阿部 志郎
14:10～14:25	休憩
14:25～15:05 (40分)	<b>【発表①】「わたしが障害者支援施設で働く理由」</b> 障害者支援施設で働く職員の方から、入職の思いやこれまでの自らの仕事を振り返り、「私たちの仕事とは」「専門性とは」等について考えます。 真生園 生活支援主任・サービス管理責任者 嗟峨山 泰弘 もみの木園 サービス管理責任者 口木 美咲
15:05～15:25 (20分)	<b>【発表②】「障害者支援施設で暮らしていく思い」</b> 障害者支援施設に入所されている方から、施設で暮らすことへの思いや、どうしたら施設での生活がより良いものになるかといった視点で発表をいただき、障害者支援施設の今後について共に考えます。 清瀬療護園自治会 自治会長 大島 由子
15:25～16:00 (35分)	<b>【講義】「施設での権利擁護・虐待防止について考える」</b> 利用者の尊厳を守るケアのあり方について考えるにあたって、関連する基本的な制度・施策等について振り返りを行うとともに、どのような現状と課題があるのか、その解決に向けてどのようなことが必要か等について考えます。 全国身体障害者施設協議会 権利擁護委員会 委員長 白江 浩
16:00～16:15	移動・休憩
【第2部】	<b>これは人権侵害？あなたはどのように思いますか？</b> 第一部を踏まえ、事例検討やグループワーク等を通して自施設の支援のあり方について振り返るとともに、他施設の支援のあり方について知ることによって具体的にどういったことが人権侵害・虐待にあたるのか考察します。
16:15～18:00 (105分)	<b>【演習】人権侵害事例について、ともに考える</b> 利用者への支援にあたって、どのようなことが利用者の権利侵害・虐待にあたるのか、ボーダーラインと思われる事例を交えながら、参加者全員で考えます。
18:15～19:45	<b>【意見交換会】（希望者のみ参加）</b> 全国から参加する障害者支援施設職員の交流を図ることを目的に開催します。

2 日 目	9:00～9:40 (40分)	<b>【演習】人権侵害事例について、ともに考える（続き）</b> 前日の討議をふまえ、再度グループ討議を行います。
	9:40～9:50	休憩
	9:50～11:50 (120分)	<b>【シンポジウム】「この場面、私にはこう映る」</b> 第2部で検討してきた事例について、異なる立場間（障害当事者・家族・学識者）での意見交換を行い、施設での支援のあり方について多様な視点から考察します。  シンポジスト： （障害当事者）茅ヶ崎市議会議員 豊嶋 太一 （家族）全国障害者とともに歩む兄弟姉妹の会 藤木 和子 （学識者）川島法律事務所 弁護士 川島 志保 コーディネーター： 川崎市れいんぼう川崎 所長 平田 雅之
	11:50～12:40	昼食・休憩
	12:40～13:55 (75分)	<b>【シンポジウム】「私たちは今後どうするか」</b> 第1部で学んだことや、第2部で検討した事例を踏まえて、権利擁護・虐待防止に向けた今後の取り組みを意見交換します。  シンポジスト：研修会参加者（事前指名） コーディネーター：サン未来 施設長 近藤 厚志
	13:55～14:15 (20分)	<b>【演習】まとめ</b> 事例検討やシンポジウムを通して学んだことを踏まえ、利用者の視点に立った「適切なケア」の実践に向けて、今後の取り組みをグループで意見交換します。
	14:15～14:25	移動・休憩
	<b>【第3部】 職員個々のスキルアップを図る</b> 第2部までで学んだ内容を日々の支援に反映するために必要となる関連スキルを手法の一つとして学ぶことで、ケアの質を高めます。	
	14:25～15:55 (90分)	<b>【講義】</b> <b>「障害者支援施設におけるアンガーマネジメント」</b>  一般社団法人 日本アンガーマネジメント協会 アンガーマネジメントファシリテーター 森 ひとみ
	15:55～16:00 (5分)	閉会あいさつ

#### 10. 研修レポートの提出について：

本研修会参加後、研修会の振り返りレポートを参加者全員にご提出いただきます。研修レポートの詳細および提出にあたっての留意点等については、別添「研修レポートの提出について」をご覧ください。